



熱中症予防で夏を快適に!



今年も暑い季節がやってきます。熱中症は、体温の調節がうまくできなくなり体内に熱がこもってしまうことで、めまいや頭痛、吐き気などの症状を引き起こします。重症化すると命に関わることもあります。適切な予防をすれば熱中症を防ぐことができます。予防方法を正しく理解し、対策に取り組みましょう。特に高齢の方や小さなお子さんは注意が必要です。

熱中症を予防するためには

こまめに水分をとる

- 夏場は1日1.5～2リットルの水分をとる。
- のどの渇きを感じなくても意識して水分をとる。
- 起床後、食事の前後、就寝前にコップ1杯の水分をとる。
- 外出するときは水筒などを持参し、外でも水分をとる。

※水分を一度に多くとると、尿として排泄されてしまうため、「こまめに」水分をとることが大事です。水分や塩分の摂取に制限がある方は、主治医にご相談ください。

暑さを避け、熱を体から出す

- エアコンや扇風機を利用して室内温度を調節する。
- 睡眠時はエアコンの設定温度を弱めにし、扇風機の風は直接体に当たらないよう首ふりにする。
- 外出するときは帽子や日傘を使い、日よけをする。
- 首や脇の下を冷たいタオルで拭いて冷やす。

食事・休息をしっかりとる

- 食事はバランス良くとることが基本。食欲がないときでも、食べられるものを口にする。
- 夜の睡眠以外にも無理をせず休むようにする。
- 体調がすぐれないときは外出を控えるなど、無理をせず十分に休む。

なぜ高齢者は熱中症になりやすいの?

暑さを感じにくい

暑さやのどの渇きを感じにくく、高体温になりやすい。

水分が不足しがち

体内水分量が少ないため、脱水症状を起こしやすい。

汗をあまりかかない

発汗に時間がかかり、発汗量も少なくなるため、体内に熱がこもりやすい。



体調が悪いときは早めに主治医に相談しましょう。

気になることがある場合はご相談ください

問い合わせ

各在宅介護支援センター	高齢者福祉課	Fax5742-6881
	高齢者支援第一係	☎5742-6729
	高齢者支援第二係	☎5742-6730

お子さんの注意点

乳幼児は体温調節機能が十分に発達していないため、特に注意が必要です。また、晴れた日は地面に近いほど気温が高くなるため、背の低い幼児は大人以上に暑い環境にいます。

汗をかいていなくても水分をとる

水分補給の際は糖分の多い清涼飲料水は控え、お茶や水などを与える。

外出や運動後は休息をとり、体を休める

早寝早起きを心がけ、睡眠を十分にとらせる。

子どもを車に乗せたまま離れることは絶対にしない

「少しなら」と油断せず、子どもと一緒に行動する。

気になることがある場合はご相談ください

問い合わせ

品川保健センター(☎3474-2903 Fax3474-2034)
大井保健センター(☎3772-2666 Fax3772-2570)
荏原保健センター(☎3788-7016 Fax3788-7900)

熱中症予防に「避暑シェルター」をご利用ください(期間:7~9月)

暑さをしのぐ一時避難場所として、お近くの区施設を利用できます。無理をせずに体を休めて、熱中症を予防しましょう。

「避暑シェルターで涼しさひととき」の、のぼり旗が目印です。

避暑シェルター

地域センター・文化センター・児童センター・
シルバーセンター・いきいきセンター・
ゆうゆうプラザ・保健センター

○利用時間は各施設にお問い合わせください。

熱中症を予防して元気に夏を！
避暑シェルターで涼しさひととき
区民部

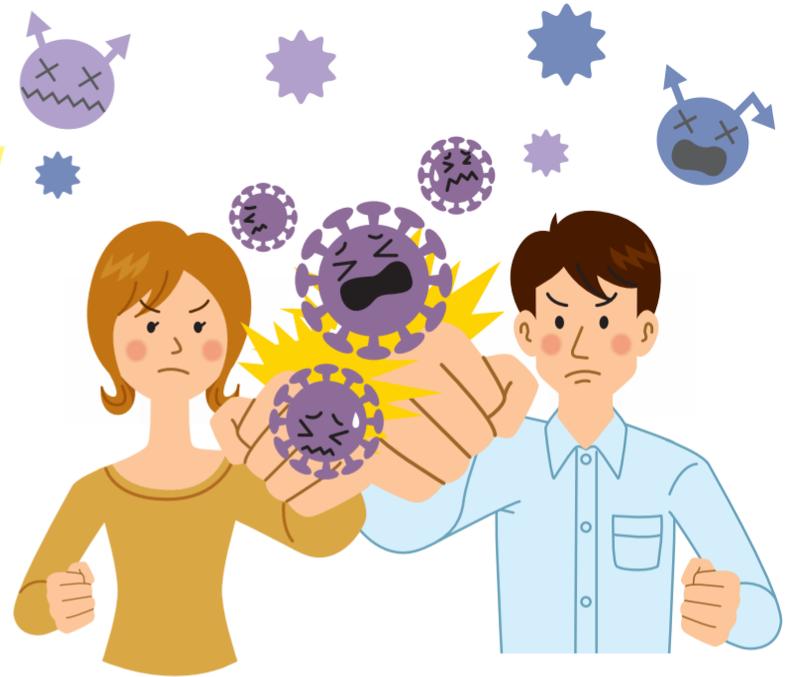


知って防ごう! 夏の食中毒

食中毒は1年中発生していますが、特に湿度や気温が高くなる夏場(6~9月)は細菌の増殖が活発になるため、細菌による食中毒に注意が必要です。

飲食店での食事だけでなく、家庭での食事でも食中毒は発生しています。食中毒予防のポイントをチェックし、日々の食事を楽しみましょう。

問い合わせ 生活衛生課食品衛生担当(☎5742-9139 Fax5742-9104)



夏場に気を付けたい細菌による食中毒

食肉などが原因となる食中毒

【カンピロバクター】

潜伏期間 1~7日

予防のポイント

- 生や加熱不十分な食肉(特に鶏肉)は食べないようにする
- 生肉に付着している菌が他の食品に移らないよう、調理器具や保管場所などを分け、生肉を取り扱った後は十分に手を洗う
- 熱や乾燥に弱いので、調理器具は使用後によく洗浄し、熱湯消毒・乾燥させる

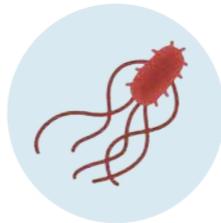


【腸管出血性大腸菌】

潜伏期間 4~8日

予防のポイント

- 生野菜などはよく洗い、食肉は中心部まで十分に加熱する
- 加熱調理済みの食品が二次汚染を受けないよう、調理器具はよく洗浄し、可能であれば熱湯や塩素系の消毒剤で消毒する
- 調理や食事の前には、必ず石けんで手を洗う



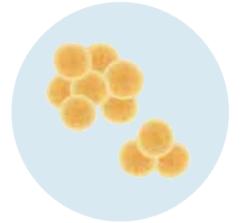
お弁当などが原因となる食中毒

【黄色ブドウ球菌】

潜伏期間 30分~6時間

予防のポイント

- 手指に切り傷などがあるときは、直接食品に触れたり、調理をしたりしない
 - 手指の洗浄・消毒を十分に行う
 - 食品は冷蔵庫などに入れて10℃以下で保存し、菌が増えるのを防ぐ
- ※お弁当を長時間持ち歩く際は、保冷剤や保冷バッグを利用しましょう。



食中毒の原因となるその他の細菌

感染型 サルモネラ属菌、腸炎ビブリオ

毒素型 ボツリヌス菌、セレウス菌

生体内毒素型 ウエルシュ菌

食中毒予防の3原則

1 つけない

まずは丁寧な手洗いを心がけましょう。また、生肉や魚に付着している菌を他の食品に移さないよう、調理器具や保管場所などを分けましょう。



2 増やさない

肉や魚などの生鮮食品やお総菜などは、購入後に常温で放置せず、できるだけ早く冷蔵庫に入れるなど、適切な温度で保管しましょう。10~60℃は菌が増えやすい危険温度帯とされており、この温度帯に食品を長く置かないようにすることが重要です。

3 やっつける

ほとんどの菌は加熱によって死滅します。肉や魚はもちろん、野菜なども加熱して食べれば安全です。特に肉料理は、中心部を75℃で1分以上を目安に加熱しましょう。また、作り置きのおかずなど、加熱調理済みの食品も食べる前にしっかりと中心部まで再加熱しましょう。

詳しくは区ホームページ
をご覧ください



金属製の容器にスポーツ飲料などを入れるときは注意が必要です

熱中症対策のために、スポーツ飲料を飲む機会も多くなってきました。しかし、金属製のやかんや水筒の使用方法を誤ると、金属成分の溶出による中毒に繋がり、腹痛・吐き気・おう吐・下痢などの食中毒の症状を引き起こすことがあります。スポーツ飲料のほかに、果汁飲料や乳酸菌飲料、炭酸飲料などの酸性飲料も中毒の原因となります。



容器の内部にサビや傷がないか確認しましょう

容器の内部コーティングがはがれるなどにより、飲み物の中に金属成分が溶け出すことがあります。傷や変色がないことを確認してから使いましょう。また、古くなった容器は定期的に交換しましょう。

長時間容器に保管しないようにしましょう

スポーツ飲料などを金属製の容器に長時間入れると、飲み物の中に金属成分が溶け出すことがあります。容器や飲み物の注意書きを必ず守り、長時間の保管はさげましょう。また、長時間の保管にはプラスチック製の容器がおすすめです。

令和4年度下半期
4年10月1日～5年3月31日

区の財政状況をお知らせします

問い合わせ 財政課(☎5742-6610 Fax5742-6870)

区では、「品川区財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回、区の財政状況をお知らせしています。

財政の運営方針など

令和4年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を最優先かつ最重要課題として取り組みました。

また、長期基本計画の着実な推進に向け、第1次総合実施計画(令和4年度～6年度)に基づき、4つの視点から施策を推進しました。

新型コロナウイルス感染症対策を主とした 重点的・緊急的に取り組んだ施策

4年度当初より重点的に新型コロナウイルス感染症対策の予算を組み、また、当初想定していない施策や原油価格・物価高騰への対策などについては、補正予算を編成し緊急的に取り組みました。

1. 感染拡大防止対策・検査体制確保

(35億1,735万8千円)

- (1) ワクチン関連経費(接種費用、接種会場運営費、コールセンター経費など)
- (2) 公費負担医療費、PCR検査経費
- (3) 感染拡大防止対策物品購入(補助含む)

2. 地域経済活性化

(23億5,856万8千円)

- (1) 中小企業事業資金融資あっせん
- (2) キャッシュレス決済ポイント還元事業
- (3) 中小企業事業者等への感染拡大防止対策経費助成
- (4) 商品券発行額増額・プレミアム率増

3. 区民生活、区内経済の安定に向けた支援

(47億240万8千円)

- (1) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金
- (2) 物価高騰等の影響を受ける子育て家庭の支援
- (3) 子育て世帯生活支援特別給付金
- (4) 子育て世帯への家事支援用品購入支援
- (5) 運送事業者等燃料費高騰対策支援金
- (6) 介護・障害福祉サービス事業所への物価高騰対策支援金

※主要な施策を記載しています。

長期基本計画に基づき取り組んだ主な施策

● 超長寿社会に対応する視点

小山台住宅跡地の特別養護老人ホーム整備や八潮南特別養護老人ホームの増改築に向けた基本設計、介護職の確保に向けた支援、認知症ミーティングセンターの開設支援、子宮頸がんワクチン接種の勧奨、コンテナ型喫煙所の整備など

● 多文化・多様な生き方を尊重する視点

性の多様性への理解に向けた啓発講演会の実施、市民科による人権教育・英語教育の推進、しながわ学びの杜に知的障害者を対象とした講座の新設、手話の理解の推進、HEARTS(品川学校支援チーム)によるいじめや不登校対策の強化など

● 強靱で魅力あるまちを未来につなぐ視点

老朽家屋の除却や建て替えに対する助成事業の促進に向けた対象地域の全戸訪問、まちづくりマスタープランの改定、都との合同総合防災訓練の実施、高齢者や障害者に対する個別避難計画の策定、しながわ防災学校に福祉関係者を対象とした防災知識を学ぶ講座の新設など

● 先端技術を活用して課題解決と発展を図る視点

住民基本台帳など18の業務システムの標準化への対応、窓口キャッシュレス決済の推進、町会・自治会を対象としたICT機器*購入やSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)講習会などの助成、区内中小企業を対象としたデジタル人材の育成やデジタル技術活用相談、はじめてのスマホ体験教室におけるスマートフォンの貸し出しなど

*ICT機器:パソコンなどの情報通信機器

一般会計

この会計は、皆さんに納めていただいた特別区税や特別区交付金を主な財源として、公園や道路の整備をはじめ、学校や社会福祉施設の運営、生活保護、保健衛生など区行政の大部分を経理しています。

区民の方の税負担

納めていただく特別区税は、歳入予算の26.9%を占めています。この税額を5年3月31日現在の区民の人数で割ると13万4,690円(昨年比で3.6%増)、世帯数で割ると23万6,243円(昨年比で2.5%増)となります。

歳入	予算現額	収入済額	収入率
特別区税	547億3,298万 円	538億6,472万 円	98.4%
特別区交付金	454億 円	450億9,382万6千円	99.3%
分担金・負担金	24億6,664万3千円	21億4,676万5千円	87.0%
使用料・手数料	45億1,866万4千円	41億7,488万8千円	92.4%
国・都支出金	521億9,020万9千円	460億3,313万7千円	88.2%
繰入金	129億2,179万9千円	0円	0.0%
その他	312億4,539万7千円	299億9,294万2千円	96.0%
計	2,034億7,569万2千円	1,813億 627万8千円	89.1%

歳出	予算現額	支出済額	支出率
民生費	1,044億8,359万4千円	923億 777万8千円	88.3%
衛生費	205億3,643万7千円	154億2,716万4千円	75.1%
土木費	185億1,823万9千円	112億 285万7千円	60.5%
教育費	215億6,341万6千円	169億 510万2千円	78.4%
公債費	11億1,463万1千円	11億 891万3千円	99.5%
その他	372億5,937万5千円	230億5,154万9千円	61.9%
計	2,034億7,569万2千円	1,600億 336万3千円	78.6%

※収入済額、支出済額は5年3月31日現在。

特別会計

特定の事業を行うにあたって、一般の歳入歳出と切り離して経理を明確にする必要がある場合に設けています。

会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業会計	370億4,627万3千円	341億 982万6千円	343億1,211万8千円
後期高齢者医療特別会計	97億8,079万6千円	94億2,775万5千円	96億5,343万1千円
介護保険特別会計	279億8,899万7千円	267億9,091万9千円	236億7,079万3千円
災害復旧特別会計	15億 円	0円	0円

国民健康保険事業会計	5年3月31日現在、約5万世帯、約6万6千人が加入している国民健康保険関係の経理を行っています。
後期高齢者医療特別会計	75歳以上の方(65歳以上で一定の障害のある方を含む)の医療費を経理するもので、5年3月31日現在、被保険者の方は約4万4千人です。
介護保険特別会計	介護保険を経理する会計で、65歳以上の被保険者の方は、5年3月31日現在、約8万2千人です。
災害復旧特別会計	災害時における救助、災害の復旧および災害からの復興を円滑に行い、その経理状況を明確にするため平成29年度に設置した会計です。

財産・地方債・一時借入金の現在高

区有財産の保有状況

4年度上半期(4年9月30日現在)に比べ、総額で203億1,107万2千円増となっています。区民1人あたりの保有額は、280万5,984円です。

総額		1兆1,402億4,537万7千円
内訳	土地	127万2,123.47㎡ 8,278億1,118万9千円
	建物	84万2,118.3㎡ 1,892億9,650万3千円
	地上権	6,653.65㎡ 12億9,959万 円
	工作物・立木・浮桟橋	93億3,937万2千円
	有価証券など	62億 981万6千円
	物品	110億6,079万7千円
基金	952億2,811万 円	

※品川区公有財産表による。

特別区債(地方債)の残高 119億5,804万3千円

(減税補てん債を除いた場合)

114億914万円)

特別区債は、公園や道路、学校施設の整備などで特に多額の資金を必要とする場合に、政府や銀行などから長期にわたり返済する資金を借り入れ、事業資金を調達するものです。

一時借入金の残高 0円

一時借入金は、支払資金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に銀行などから借り入れる資金です。5年3月31日現在、借入残高はありません。

特別区交付金

特別区民税とともに、区民の皆さんに身近な施策を行うための重要な財源の一つで、固定資産税などをもとに都と23区が調整して仕事の分担に応じ分配するものです。現在23区では、都と区の役割分担と財源配分のあり方を中心に、都と協議を続けています。身近な事務は23区が担い、都は広域行政に徹することを基本に、これからも区民サービスの向上に欠かせない財政自主権の確立を積極的に推進していきます。

子育て ヒックアップ

18歳(高校生)までを対象とした講座・スポーツや、子育てに関する情報です。

お知らせ

5年度子育て世帯生活支援特別給付金(区独自給付金)のお知らせ

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯のうち、国の給付金制度の対象とならない世帯に対し、区独自の支援策として給付金を支給します。詳しくは区ホームページでお知らせします。

品川区子育て世帯特別給付金コールセンター
(☎5742-6027 土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時) Fax5742-6387)

保育園・幼稚園をチャイルドステーションとしてご利用ください

区立保育園(区立民営園を除く)・幼稚園では、保育体験や子育て相談、園庭開放、季節の行事などを実施しています。

区内在住で、保育園・幼稚園に通っていない就学前のお子さんと保護者・祖父母、妊産婦の方

※定員は実施園・実施内容により異なります。

希望日前日の午後5時までに、希望の実施園へ

実施園、保育施設運営担当

(☎5742-6724 Fax5742-6350)

7月に参加できる主な事業

●園庭開放

木・金曜日=東五反田保育園

月～金曜日=八ツ山保育園

水曜日=五反田保育園

28日(金)=平塚すこやか園

●夏まつり

13日(木)=品川保育園

※保育体験や子育て相談の日程など詳しくは、各園へお問い合わせください。

イベントなど

こどものつどい

日本伝統文化の「結び」を学び、ひもの扱い方を楽しく覚えます。お楽しみゲームもあります。

8月5日(土) 午前10時30分～正午

小・中学生のお子さん20人(先着)

場 申 7月24日(月)までに、電話かEメールで、氏名、電話番号、学年(年齢)を品川総合福祉センター地域福祉課(☎140-0003八潮5-1-1 ☎3790-4839 Fax5755-2345 ✉chifuku.kouza@gmail.com)へ

ごみ・資源追っかけ隊員(レポーター)

区民のみなさんが資源として出したプラスチック製容器包装がリサイクルされる過程を追いかけ、親子で楽しく取材をしてみませんか。

7月28日(金) 午前8時30分～午後5時15分頃

(区役所集合・解散、往復バス、途中下車不可)

見学先/JR東日本環境アクセス(八潮3)、エム・エム・プラスチック(千葉県富津市)

区内在住で、リサイクルに関心のある親子30人(抽選)

※就学前のお子さんをご遠慮ください。

7月7日(金)(必着)までに、区ホームページの電子申請、電話、はがきかFAXに「追っかけ隊」とし、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を品川区清掃事務所(☎141-0032大崎1-14-1 ☎3490-7098 Fax3490-7041)へ

親子で楽しく防災ワークショップをしよう!

日程	内容
7月16日(日)	オリジナル防災うちわ・新聞紙でスリッパ作り
7月30日(日)	夏のランタン作り

※時間は午前10時30分～11時30分。

小学生までのお子さんと保護者各10組20人(抽選)

※参加したお子さんには防災啓発品をプレゼント。

6月29日(木)午後5時までに、区ホームページの電子申請、電話か直接しながわ防災体験館(第二庁舎2階 ☎5742-9098)へ

防災課(☎5742-6696 Fax3777-1181)

つながる宮古市と品川区

「親子で行く三陸・宮古ツアー」

品川区と防災協定を結んでいる岩手県宮古市を訪問し、防災について学びます。山や川、海などの豊かな自然を体験できるほか、現地の親子とも交流する予定です。

8月6日(日)～8日(火)(2泊3日)

岩手県宮古市(東京～盛岡は新幹線、以降は貸し切りバス)

区内在住で、小学4～6年生のお子さんと保護者10組20人(選考)

1組50,000円(交通費・宿泊費・一部食事代込)

運営/つなこし事務局

6月30日(金)(必着)までに、Facebook「つなこし」ページの専用フォーム、はがきかFAXで、お子さんの氏名・学年、保護者氏名、電話番号、Eメールアドレス、志望動機をつなこし事務局(☎142-0041戸越6-17-3大原小学校内 Fax3783-2143 HP www.facebook.com/miyakoshien/)へ

過去のツアーの様子をFacebook「つなこし」ページでご覧いただけます。

子ども育成課庶務係

(☎5742-6692 Fax5742-6351)

子育て自主グループ支援事業

「赤ちゃんはどこから?と訊かれたら」

親子で学ぶ幼少期からの性のおはなしです。自分のところからだと性をどうしたら大切にできるのかなど、幼少期だからこそ学べる親子講座です。

7月24日(月) 午前9時30分～11時30分

場 さゆりあん(大井町駅前)

講師 土屋麻由美(助産師)

4～7歳頃のお子さんと保護者50人(先着)

1人500円

※お支払は無料。

主催/子育て親育ての会

※申込方法など詳しくは、子育て親育ての会ホームページ HP bit.ly/3xizvu6 をご覧いただくか、お問い合わせください。

子ども育成課育成支援係

(☎5742-7823 Fax5742-6351)

品川歴史館親子歴史講座

「浮世絵のおもちゃをつくってみよう」

浮世絵のペーパークラフトに似たおもちゃ「立版古」を作って、浮世絵について学んでみませんか。

7月25日(火) 午後2時～4時

場 こみゆにていぷらざ八潮(八潮5-9-11)

小学生のお子さんと保護者15組30人(抽選)

7月5日(水)(必着)までに、区ホームページの電子申請か往復はがきで、講座名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、電話番号、お子さんの学年を品川歴史館(☎140-0003八潮5-9-11 ☎5755-2321 Fax3790-1305)へ

夏休み!子ども向け手話体験講座

日時	会場
8/10(木) ①10:30～12:00 ②13:30～15:30	心身障害者福祉会館 (旗の台5-2-2)
8/15(火) ③10:30～12:00 ④13:30～15:30	障害児者総合支援施設 (南品川3-7-7)

区内在住で、小学生のお子さん各20人(抽選)

※原則①③は1～3年生、②④は4～6年生。

7月21日(金)までに、①②はホームページの申し込みフォームで心身障害者福祉会館(☎5750-4996 Fax3782-3830 HP www.s-kaikan.net/)へ。③④はEメールに「子ども向け手話体験講座申し込み」とし、希望時間、住所、氏名(ふりがな)、学年、保護者氏名(ふりがな)、同伴者の有無、昼間連絡がとれる電話番号を障害児者総合支援施設(☎・Fax6712-4406 ✉moushikomi@fukueikai.or.jp)へ

※インターネットを経由した申し込みが難しい方は、各施設へご連絡ください。

区議会のケーブルテレビ放送

6月29日(木)・30日(金)に開催する本会議での一般質問の様子が、ケーブルテレビ品川で放送されます。区議会本会議の放送では、手話通訳を取り入れています。

ケーブルテレビ放送以外にも本会議のインターネット生中継をしています。また、本会議終了後おおむね一週間で録画配信もしています。品川区議会ホームページの「インターネット中継」からご覧ください。

問い合わせ 区議会事務局

(☎5742-6810 Fax5742-6895 https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp)

●6月29日(木)の一般質問

内容	放送日時
こしば 新 (自 民)	7/3 (月) 20:00～20:45 (再) 7/8 (土) 16:00～16:45
つる伸一郎 (公 明)	7/3 (月) 21:00～21:45 (再) 7/8 (土) 17:00～17:45
松永よしひろ (未 来)	7/4 (火) 20:00～20:45 (再) 7/8 (土) 18:00～18:45
中塚 亮 (共 産)	7/4 (火) 21:00～21:45 (再) 7/8 (土) 20:00～20:45
西本たか子 (無所属)	7/5 (水) 20:00～20:45 (再) 7/8 (土) 21:00～21:45

●6月30日(金)の一般質問

内容	放送日時
塚本よしひろ (公 明)	7/5 (水) 21:00～21:45 (再) 7/9 (日) 16:00～16:45
澤田えみこ (自 民)	7/6 (木) 20:00～20:45 (再) 7/9 (日) 17:00～17:45
吉田ゆみこ (未 来)	7/6 (木) 21:00～21:45 (再) 7/9 (日) 18:00～18:45
藤原 正則 (品 改)	7/7 (金) 20:00～20:45 (再) 7/9 (日) 20:00～20:45
石田 秀男 (無所属)	7/7 (金) 21:00～21:45 (再) 7/9 (日) 21:00～21:45

リサイクル・ごみ

問い合わせ/品川区清掃事務所(☎141-0032大崎1-14-1 ☎3490-7098 Fax3490-7041)

ご協力ください

●拠点回収(古着・古布、廃食用油、不用園芸土、小型家電<携帯電話・スマートフォンなど>)

7月8日(土)・22日(土)午前10時～正午=小学校など31カ所
小学校(台場・三木・第一日野・第三日野・後地・小山・第二延山・大原・鈴ヶ森・浅間台・京陽・城南第二・立会・旗台・大井第一・延山・宮前・芳水・伊藤・源氏前・小山台)、日野・伊藤・豊葉の杜学園、地域センター(品川第一・大崎第一・大井第二・大井第三・八潮)、区役所、品川区清掃事務所 ※雨天決行。

※回収時間外に回収品目を施設に置いていく行為はおやめください(時間外に学校等での預かりもできません)。

リサイクル情報紙「くるくる」(1日発行)

「ゆずりたい物」「ゆずってほしい物」を紹介、区施設などに置いてあります。8月号の掲載は、7月20日(木)までに電話かFAXでお申し込みください。

ご協力ください

●使用済みインクカートリッジの回収
区役所・地域センターなど26カ所で回収しています。※トナーカートリッジは対象外。
●携帯電話などの小型家電の回収
区役所・体育館・品川図書館など6カ所でも回収しています。

●注射針は区では収集しません

「使用済み注射針回収薬局」の看板のある薬局へ持参するか、処方された医療機関に返却してください。

●使わなくなった釣り針・ルアーなどを資源と一緒に出すのはおやめください

缶やペットボトルなどの資源に釣り針やルアーが混じっていることが増えています。釣り針は新聞紙などに包んで「キケン」と表記し、「陶器・ガラス・金属ごみ」にお出しください。ルアーは本体と針に分け、本体は材質に合わせて「燃やすごみ」か「陶器・ガラス・金属ごみ」に、針は新聞紙などに包んで「キケン」と表記し、「陶器・ガラス・金属ごみ」にお出しください。

シニアニュース

65歳以上の方を対象としたお知らせや講座などの情報です。

◇後期高齢者医療制度被保険者の方へ ジェネリック医薬品差額通知等を送付します

送付時期/6月下旬

生活習慣病などで先発医薬品を処方されている方で、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、お薬代が一定額以上軽減されると見込まれる方

ジェネリック医薬品差額通知サポートデスク

0120-629-016

国保医療年金課高齢者医療係

(☎5742-6736 Fax5742-6741)

◇管理栄養士による栄養改善事業

低栄養や生活習慣病のおそれがある方に、管理栄養士が自宅を訪問し、栄養や食事にまつわる問題の解決をサポートします。

期間/3カ月(月2回程度、1回1時間程度)

栄養指導、レシピ・献立提案、調理指導など

在宅介護支援センターに相談し総合事業対象者となるか、要支援1・2と判定された65歳以上の方

¥1回300円

電話か直接、最寄りの在宅介護支援センターへ

※担当ケアマネジャーがいる場合は、そちらにご相談ください。

高齢者地域支援課介護予防推進係

(☎5742-6733 Fax5742-6882)

◇補聴器購入費の一部を助成します

加齢により耳が遠くなり、日常生活に不便を感じている高齢者を対象に、補聴器購入費の一部を助成します。

対象経費/管理医療機器として認定され、言語聴覚士または認定補聴器技能者が調整した適合状態の確認がとれた補聴器で、両耳または左右いずれかの耳に装着する本体購入費

※助成決定前に購入した補聴器は対象外。

次の全てにあてはまる方

- 区内に住所を有する満65歳以上
- 住民税が非課税か生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者
- 聴覚障害による身体障害者手帳の対応(高度難聴以上)とならない
- 耳鼻咽喉科の医師から本事業の基準を満たす証明を受けた

※医師の意見書(証明書)の提出が必要です。

助成額/上限35,000円 ※千円未満切り捨て。

※集音器の購入費や診察・検査・証明書発行・送料などは対象外。

補聴器購入前に、事前確認依頼書を高齢者地域支援課認知症サポート係(☎140-8715品川区役所本庁舎3階☎5742-6802 Fax5742-6882)へ郵送か持参

依頼書配布場所/高齢者地域支援課、在宅介護支援センター、地域センター、文化センター、シルバーセンター、ゆうゆうプラザ、図書館

※区ホームページからダウンロードもできます。

詳しくは依頼書配布場所で配布する案内か、区ホームページをご覧ください。

健康ガイド

●品川保健センター
☎140-0001 北品川3-11-22
☎3474-2225 Fax3474-2034

●大井保健センター
☎140-0014 大井2-27-20
☎3772-2666 Fax3772-2570

●荏原保健センター
☎142-0063 荏原2-9-6
☎3788-7016 Fax3788-7900

難病リハビリ教室

グループリハビリをとおして、体を動かす方法を学びます。

7月13日(木) 午後1時30分～3時30分

伊藤滋唯(理学療法士)

パーキンソン病・脊髄小脳変性症などの神経難病の方と家族30人

持ち物/タオル、飲み物

電話で、荏原保健センター

☎3788-7016へ

思春期家族教室(予約制)

不登校・ひきこもりなどの対応について学び合います。家族からの相談に心理士が助言します。

7月3日(月) 午後2時～4時

袖本礼子(臨床心理士)

電話で、品川保健センター

☎3474-2904へ

精神保健家族勉強会

7月12日(水) 午後1時30分～3時30分

家族の対応のヒントについて

精神障害がある方の家族と関係者15人

電話で、荏原保健センター

☎3788-7016へ

がんの夜間相談窓口(毎月開催)

7月21日(金) 午後6時～8時

事前に連絡のうえ、当日直接マギーズ東京(江東区豊洲6-4-18☎3520-9913)へ

健康課保健衛生係

(☎5742-6743 Fax5742-6883)

7月 保健センターのこころの健康専門医相談(予約制)

	品川	大井	荏原
精神保健相談(こころの病気など)	7日(金)	12日(水)	28日(金)
うつ病あしん相談	28日(金)	12日(水)	26日(水)
高齢期のこころの相談	21日(金)	4日(火)	6日(木)
児童思春期のこころの相談	5日(水)	20日(木)	11日(火)

各保健センター

応急診療所

行く前に必ず電話連絡を。健康保険証を忘れずに!

内科 小児科 歯科 接骨 薬局

小児平日夜間/午後8時～午後11時(受付は午後10時30分で終了)

月～金曜日 小 品川区こども夜間救急室 旗の台1-5-8 ☎3784-8181
(祝・休日を除く) ※外傷は対応できません 昭和大学病院中央棟4階

休日昼間・夜間/午前9時～午後10時(受付は午後9時で終了)

6月25日(日) 内小 品川区医師会休日診療所(予約制) 北品川3-7-25 ☎3450-7650
内小 荏原医師会休日診療所(予約制) 中延2-6-5 ☎3783-2355
薬 会営薬局しながわ 北品川3-11-16 ☎3471-2383
薬 会営薬局えばら 中延1-7-12 ☎6426-7730

休日昼間/午前9時～午後5時(受付は午後4時30分で終了)

6月25日(日) 内小 たつのこどもクリニック 大井2-2-11 ☎3775-8600
歯 上杉歯科医院 東五反田5-27-6 ☎3440-0881
歯 Jデンタルクリニック 西大井1-1 ☎3773-1182
骨 ケアステーション鍼灸・整骨院 大井1-45-4 ☎3771-2727
骨 工藤総合接骨院 小山4-7-2 ☎3785-7844

土曜日夜間/午後5時～午後10時(受付は午後9時で終了)

6月24日(土) 小 品川区こども夜間救急室 旗の台1-5-8 ☎3784-8181
※外傷は対応できません 昭和大学病院中央棟4階

※重病の方は119番をご利用ください。 ※受付時間にご注意ください。

医療機関の24時間案内

●東京都医療機関案内サービス(ひまわり) ☎5272-0303 Fax5285-8080 ●救急相談センター(救急車を呼ぶのを迷ったら) ☎#7119 IP電話などは☎3212-2323

お子さんの急な病気に困ったら

●小児救急電話相談 ☎#8000 IP電話などは☎5285-8898
月～金曜日/午後6時～翌日午前8時 土・日曜日、祝日、年末年始/午前8時～翌日午前8時

がん検診・健康診査など

*1 受診券あり 一部有料
*2 年齢は6年3月31日現在

職場などで検診機会のない方が対象です。予約先は各検診会場です。詳しくは区ホームページをご覧ください。

乳がん検診(予約制)*1	34歳以上の女性(偶数年齢時)	各医師会、契約医療機関
子宮がん検診*1	20歳以上の女性(偶数年齢時)	
大腸がん検診	40歳以上	
喉頭がん検診(予約制)	40歳以上(喫煙者など)	
前立腺がん検診	55歳以上の男性	
眼科検診*1*2	45・55歳	契約医療機関
20歳からの健診*2	20～39歳	
対象年齢が重なった方は、どれか一つを選択	胃がん内視鏡検診(予約制)*1*2 50歳以上(偶数年齢時)	各医師会
	胃がんリスク検診*1*2 50・55・60・65・70・75歳で受けたことがない方	
	胃がんバリウム検診(予約制)*1*2 40歳以上(偶数年齢時)	
肺がん検診(予約制)...	一般コース	各医師会、契約医療機関
	40歳以上 ※いずれか一つを選択	
成人歯科健診*1*2	(20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳)	契約医療機関
障害者歯科健診*2	20～39歳	各歯科医師会へ電話で事前連絡
結核健診(予約制)	65歳以上	契約医療機関
肝炎ウイルス検診(予約制)	受けたことがない方	契約医療機関 品川・荏原保健センター

健康課(☎5742-6743 Fax5742-6883)

品川区医師会☎3474-5609 荏原医師会☎3783-5168

品川歯科医師会☎3492-2535 荏原歯科医師会☎3785-4129

しながわ情報プラザ

お知らせ

保養所をご利用ください

施設名	連絡先
品川荘 (伊東市)	☎0557-35-0321 Fax0557-35-0345 HP www.shinagawasou.com/
光林荘 (日光市)	☎0288-54-0988 Fax0288-54-0954 HP www.korinsou.com/

☑ 区民の方(区内在住・在勤)は利用月の6カ月前の1日から(6年1月分)の受け付けは7月1日(土)から、区民以外の方は利用月の4カ月前の1日から、電話かFAX、ホームページの予約フォームで、代表者の住所・氏名・電話番号、利用施設、利用月日、人数を各施設へ

※予約の受け付けは先着順です。ただし繁忙期(12月28日(木)~6年1月3日(水))は抽選で、締め切りはそれぞれの受付開始月の月末(午後6時)です。

※光林荘は、6年3月分までの一般利用の予約受け付けを休止しています。詳しくは施設へお問い合わせください。

●10月利用分から宿泊料金を改定します。詳しくは各施設へお問い合わせください。

☑ 地域活動課庶務係
(☎5742-6687 Fax5742-6877)

品川区清掃事務所

会計年度任用職員(短期)募集

任用期間/8~10月
勤務場所/品川区清掃事務所(大崎1-14-1)ほか
職務内容/清掃作業などの職務のうち、定型・補助的な職務
勤務日時/日曜日を除く午前7時10分~午後4時25分の間の7時間45分(休憩1時間含む)
※勤務日・時間などは応相談。
☑ 18歳以上で、健康で体力のある方若干名(選考) ※高校生は不可。
報酬/時給1,556円
※交通費は区規定に基づき支給。
☑ 6月30日(金)(必着)までに、申込書(写真貼付)を品川区清掃事務所事業係(☎141-0032大崎1-14-1 ☎3490-7051 Fax3490-7041)へ郵送か持参
※提出された申込書は返却しません。
※募集案内・申込書は区ホームページからダウンロードできます。

4年度食品衛生監視指導実施結果を公表します

4年度品川区食品衛生監視指導計画に基づき実施した監視指導結果をとりまとめたため、食品衛生法第24条の規定により公表します。

閲覧場所・☑ 生活衛生課食品衛生担当(本庁舎7階 ☎5742-9139 Fax5742-9104)
※区ホームページでもご覧いただけます。

7月1日(土)おもちゃの病院はお休みです

☑ 消費者センター
(☎6421-6136 Fax6421-6132)

春季プレミアム付品川区共通商品券の二次販売は実施しません

一次販売の売れ残りが少なかったため、二次販売は実施しません。すでに今期のプレミアム付区内共通商品券を購入した方は、9月30日(土)まで使用できます。

※詳しくは品川区商店街連合会ホームページ HP shoren.shinagawa.or.jp/ をご覧ください。

☑ 品川区商店街連合会 ☎5498-5931
商業・ものづくり課商店街支援係
(☎5498-6332 Fax3787-7961)

税金

6月30日(金)は特別区民税・都民税(普通徴収)第1期の納期限です

コンビニエンスストアや金融機関の窓口のほか、インターネットバンキング、ATM、スマートフォン決済アプリ、モバイルレジ、クレジットカード(モバイルレジクレジット、ネットdeモバイルレジ)を利用して納付できます。口座振替・自動払込もご利用ください。納期限を過ぎてから納付した場合は、督促状が発送されることがあります。

☑ 税務課(☎5742-6669 Fax3777-1292)

催し

五反田文化センター7月のプラネタリウム

土・日曜日、祝日などに開催しています。
※詳しくは同センターホームページ HP shinagawa-gotanda-planetarium.com/ をご覧ください。

①お昼のくつろぎプラネタリウム
☑ 水・木曜日 午後0時35分~0時50分

②ヒーリングプラネタリウム
☑ 7月7日(金) 午後7時から
☑ 4歳以上の方86人(先着)
¥200円、4歳~中学生50円

③特別投影「林完次の星空散歩」
☑ 7月15日(土) 午後3時30分~5時
☑ 小学生以上の方86人(先着)
¥300円、小・中学生100円

④天体観望会「さそり座と月」
☑ 7月28日(金) 午後7時~8時30分
☑ 宮坂憲央・小澤宏一(品川星の会)
☑ 小学4年生以上の方40人(抽選)

⑤夏休み天文工作教室
●ふしぎ星座カードを作ってみよう
☑ 7月26日(水)
午前10時~正午・午後2時~4時
☑ 小学4年生以下のお子さんと保護者各16組(抽選)
¥お子さん1人各300円(材料費・保険料込)
●天体望遠鏡を作ってみよう
☑ 7月27日(木)
午前10時~正午・午後2時~4時
☑ 小学4~6年生のお子さん各15人(抽選)
※お子さんだけで工作します。
¥各1,750円(材料費・保険料込)

共通
場 申 ☑ ①②は当日、直接同センターへ。
③は6月21日(水)午前10時から、電話で同センターへ。④は7月18日(火)⑤は7月11日(火)(必着)までに、往復はがき(1枚4人まで)でイベント名、住所、電話番号、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢(小学生は学年)、⑤は希望する工作物・日時を五反田文化センター(☎141-0031西五反田6-5-1 ☎3492-2451 Fax3492-7551)へ
※⑤は筆記用具と作品を入れる袋を持参。
※定員に満たない場合、④は7月20日(木)⑤は7月18日(火)午前10時から電話で受け付け(先着)。

講座

区民プロデュース型講座「エンジョイクラシックギター基礎から合奏まで~「禁じられた遊び」を弾こう~」

日程(全5回)	内容
7月22日(土)	クラシックギターの基礎 音階「ちょうちょ」
7月29日(土)	コード 半音階 「四季の歌」
8月5日(土)	音階 アルペジオ コード
8月19日(土)	コード 「聖夜」 「禁じられた遊び」 合奏
8月26日(土)	復習と発表 合奏

※時間は午後6時30分~8時30分。
場 小みゆにていぶらぎ八潮(八潮5-9-11)
☑ 小田川欣市(日本教育ギター連盟関東学校指導部長)ほか
☑ 18歳以上の方30人(抽選)
※当日はクラシックギターをお持ちください。
運営/品川ギターアンサンブル

☑ 7月6日(木)(消印有効)までに、区ホームページの電子申請が往復はがきに「品川ギターアンサンブル」とし、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を文化観光課文化振興係(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6836 Fax5742-6893)へ

就職応援セミナー(オンライン開催)

応募書類の書き方や面接を受ける際のポイントについて学びます。
☑ 7月19日(水) 午後2時~3時30分
☑ 就職活動をしている44歳以下の方20人(先着)
※申込方法など詳しくは、ハローワーク品川ホームページ HP jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/list/shinagawa.html をご覧ください。
☑ ハローワーク品川
(☎5418-7315 Fax3453-1606)
商業・ものづくり課就業支援担当
(☎5498-6352 Fax5498-6338)

メイプルカルチャー講座

現在募集中の講座です。定員になり次第締め切ります。

- こどもバイオリン教室(30分個人レッスン)
☑ 7月2日~9月17日の日曜日
午前10時~午後4時(全8回)
☑ 4人(先着)
¥24,640円(教材費別)
- ゼロから始める英会話
☑ 7月3日~9月25日の月曜日
午前10時30分~正午(全10回)
☑ 10人(先着)
¥23,100円(教材費別)
- 腹式呼吸で病気にならない身体作り
☑ 7月4日~9月19日の火曜日
午後3時~4時30分(全10回)
☑ 9人(先着)
¥16,500円
- 初めてのやさしい西洋占星術
☑ 7月5日~9月27日の水曜日
午後7時~8時30分(全10回)
☑ 14人(先着)
¥15,400円(教材費別)
- 暮らしを楽しむタッセル
☑ 7月11日(火)、8月8日(火)、9月12日(火)
午後1時~3時(全3回)
☑ 8人(先着)
¥5,610円(教材費別)
- 開運うさぎのキーホルダー
☑ 9月10日(日)
午後1時30分~3時30分
☑ 4人(先着)
¥1,870円(教材費別)

共通
場 申 ☑ 電話で、メイプルセンター(西大井駅前 ☎3774-5050 Fax3776-5342)へ

以下は広告欄です。内容については、各広告主にお問い合わせください。

あなたの家でもみられます! ※1

シナガワTV

チャンネル10 しながわ
チャンネル11 品川区民チャンネル

※1ケーブルテレビ品川の回線接続が必要で
見方は簡単
リモコンの10・11を押すだけ!

▼ご視聴方法に関するお問い合わせは 受付時間/9:30~18:00
☎0120-559-470

ケーブルテレビ品川 検索
https://www.cts.ne.jp

ケーブルテレビ品川
CTS220911

想いをカタチに「家族信託」

一般社団法人
家族信託推進協会®

民事信託 相続手続き 事業承継信託 死後事務委任

まずはお気軽にお問い合わせください
☎03-6426-1411

品川区戸越5-18-16 戸越公園駅徒歩2分
家族信託推進協会

検索

「広報しながわ」を個別配送します 電子

「広報しながわ」は新聞折り込みのほか、区立施設、区内全駅、郵便局などで配布しています。区内在住で希望する方には個別配送をしています。

☑ 電話かFAXで、住所、氏名、電話番号を広報広聴課(☎5742-6644 Fax5742-6870)へ

社会人のための学び直しスキルアップ

昭和大学 リカレントカレッジ

2023年度秋期プログラム
7月3日(月)10:00 申込受付開始!

体験入学
7/8(土) 参加費無料
9/2(土)

資料請求 お問合せ 昭和大学リカレントカレッジ事務局
☎03-3784-8143 (平日9:00-18:00)

昭和大学リカレントカレッジ

相談会開催中

大規模修繕を進める上で抱えている
当事者間では解決できない
悩みのご相談に専門家が
お答えします。

一般社団法人
マンション大規模修繕協議会
http://www.renovaters.net

お問い合わせ先 品川支部
☎0120-01-3752 FAX:03-5422-9002
tokyo_06@renovaters.net

犬のしつけ方教室とペット健康相談

回 7月15日(土) 午後1時30分～4時30分
 ※受け付けは午後1時から。
 場 品川保健センター(北品川3-11-22)
 内容 訓練士による犬のしつけ方教室、獣医師によるペット健康相談
 人数 40人(先着)
 共催/東京都獣医師会品川支部
 申込 区ホームページの電子申請が電話で、生活衛生課(☎5742-9132 Fax5742-9104)へ
 ※ペットは連れて来ないでください。

男女共同参画推進講座「怒りの感情を何とかしたい方のためのアンガーマネジメント講座」(オンライン同時開催)

回 7月24日(月) 午後2時～4時
 講師 江野本由香(日本アンガーマネジメント協会認定アンガーマネジメントコンサルタント)
 人数 会場20人、オンライン20人(先着)
 託児/1歳～未就学のお子さん5人(先着)
 ※7月10日(月)までに要予約。
 申 6月21日(水)午前10時から、区ホームページより申し込み
 ※会場希望の方は電話でも可。明日葉(委託先)☎070-8702-2798へ申し込み。
 場 男女共同参画センター(東大井5-18-1)きゅりあん3階 ☎5479-4104 Fax 5479-4111)

募集

庁舎跡地等活用検討委員会の区民委員を募集します

区では、区役所庁舎の老朽化が進んでいることに加え、区を取り巻く環境の変化や多様化する行政への要望に対応する庁舎の機能が求められていることから、新庁舎整備の取り組みを進めています。
 新庁舎の整備に際する区民負担の軽減と、区民ニーズに対応できる現庁舎跡地等を活用したまちづくりを検討するため、区民委員を募集します。
 任期/8月～6年6月(予定)
 検討委員会への出席(5回程度、主に平日昼間開催予定)
 区内在住で、会議に出席できる18歳以上の方7人(選考)
 委員会構成/区内関係団体代表者、区民委員、学識経験者など20人程度
 申込 7月10日(月)(必着)までに、新庁舎整備課で配布する申込用紙と「区民の声を活かした魅力あるまちづくりにつながる庁舎跡地等の活用について」の意見(600字程度)を新庁舎整備課(☎140-8715品川区役所第三庁舎5階 ☎5742-7879 Fax5742-7143)へ郵送かFAX、持参
 ●区ホームページの電子申請からも申し込みます。

※必要書類は区ホームページからダウンロードもできます。

東京商工会議所品川支部設立50周年キャッチコピーを募集します

応募要件/区内在住・在勤・在学中、個人か団体
 ※年齢などを問わずどなたでも可。
 申込期限/7月31日(月)
 ※申込方法など詳しくは、東京商工会議所品川支部ホームページ www.tokyo-cci.or.jp/shinagawa/ をご覧ください。
 場 東京商工会議所品川支部 (☎5498-6211 Fax5498-6222) 商業・ものづくり課管理係 (☎5498-6335 Fax5498-6338)

夏の体験ボランティア2023

学校の夏休みなどを利用して、ボランティア体験をしてみませんか。
 回 7～9月
 ※説明会は7月21日(金)・26日(水)・29日(土)、8月5日(土)の①午前10時②午後1時30分からで、いずれかに参加が必要。
 場 区内の高齢者・障害者施設、ボランティア団体施設など
 人数 区内在住か在学中で、中学・高校・大学生の方など120人(先着)
 費用 350円(保険代)

申込 7月3日(月)から、本人が電話で品川ボランティアセンター(☎5718-7172 Fax5718-0015)へ

エンジョイスポーツ

品川キャンピングベース～品川区キャンプ場開放事業～

区内キャンプ場で初心者向けのファミリーキャンプに挑戦できます。食材があれば野外炊飯とテント宿泊体験ができます。
 開放期間/7月23日(日)～8月6日(日)
 ※荒天時閉鎖。
 ※連泊不可。
 場 みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場(八潮3-1)
 テント数/7張
 人数 区内在住・在勤・在学の方(抽選)
 費用 3,000円、3歳～中学生1,500円
 ※3歳未満のおさんは無料。
 ※常設テント(最大5人)、燃料費、寝具・調理用具レンタル料含む。
 申込 7月3日(月)(必着)までに、区ホームページの電子申請か、スポーツ協会などで配布する申込書を同協会(☎141-0022東五反田2-11-2 ☎3449-4400 Fax3449-4401)へ郵送か持参
 ※申込書は区ホームページからダウンロードもできます。

しながわ学びの杜特別講演会

対談形式

「わたしたちはみんな、誰かを支えるために生きている」



日時 7月26日(水) 午後2時～3時30分
 会場 スクエア荏原ひらつかホール(荏原4-5-28)
 講師 原 美穂(青山学院大学陸上競技部町田寮寮母)
 対象・定員 16歳以上の方300人(抽選)
 申込方法・問い合わせ 7月12日(水)(必着)までに、区ホームページの電子申請が往復はがきに「特別講演会」とし、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、視覚・聴覚などの配慮希望の有無、託児希望の有無を文化観光課生涯学習係(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6837 Fax5742-6893)へ

「広報しながわ」を個別配送しています

「広報しながわ」は、新聞折り込みのほか、区施設、区内全駅、郵便局などで配布しています。また、区ホームページでも公開しているほか、区内在住で希望する方には個別配送をしています。
 申込方法/電話かFAXで、住所、氏名、電話番号を広報広聴課へ
 ○区ホームページから電子申請もできます。



アプリ版 広報しながわ

無料のアプリ「カタログポケット」をインストールすると、スマートフォンやタブレットで簡単にご覧いただけます。「広報しながわ」のほか、「しながわ防災ハンドブック」や品川区PR冊子「つなごう品川」なども配信しています。コンテンツをダウンロードしておくと、オフラインでもご覧いただけます。



問い合わせ 広報広聴課(☎5742-6644 Fax5742-6870)

はじめてのスマホ体験教室

8月コース募集

スマートフォンの基本操作を体験しながら学べる入門コースです。フレイル予防の講座や介護予防体操も行います。

日程(各コースとも全4回)	会場
① 8月7日～28日の月曜日	旗の台シルバーセンター(旗の台4-13-1)
② 8月8日～29日の火曜日	東品川ゆうゆうプラザ(東品川3-32-10)
③ 8月10日～31日の木曜日	大崎ゆうゆうプラザ(大崎2-7-13)
④ 8月4日～9月1日の金曜日 ※8月11日を除く	大井三丁目高齢者憩いの場(大井3-17-16)

※時間は午前9時30分～11時30分。
 対象・定員/区内在住で、スマートフォンを持っていないか、ほとんど使ったことがない60歳以上の方
 ①～③各10人 ④6人(抽選)
 費用/各1,000円(教材費)
 申込方法/7月5日(水)(必着)までに、電話、はがきかFAX(1人1コース)で希望番号、会場名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を品川区スマホ体験教室・よろず相談事務局(☎351-0101埼玉県和光市白子1-3-40-4階 ☎0120-616-614〈土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時〉 Fax048-461-8486)へ
 ※スマートフォンは持参いただくか、受講中に限り無料で貸し出します。

問い合わせ 品川区スマホ体験教室・よろず相談事務局(☎0120-616-614 Fax048-461-8486) 高齢者地域支援課高齢者活動支援担当(☎5742-7671 Fax5742-6882)

スマホよろず相談



曜日	会場
月	旗の台シルバーセンター(旗の台4-13-1)
火	東品川ゆうゆうプラザ(東品川3-32-10)
水	平塚橋ゆうゆうプラザ(西中延1-2-8)
木	大崎ゆうゆうプラザ(大崎2-7-13)
金	大井三丁目高齢者憩いの場(大井3-17-16)

※1人1回30分まで(事前予約優先)。
 対象/区内在住で、スマートフォンに関する操作や疑問などを相談したい60歳以上の方
 申込方法/電話で、品川区スマホ体験教室・よろず相談事務局 ☎0120-616-614〈土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時〉へ
 ※開催時間は各会場で異なります。詳しくは品川区スマホ体験教室・よろず相談事務局へお問い合わせください。

ホッケー日本リーグ観戦ツアー

7月
23日(日)

品川区を拠点に活動しているホッケーチーム「フリース東京」を東京2020オリンピック大会の会場で応援しましょう。参加者にはチームオリジナルタオルとドリンクをプレゼントします。

日時 7月23日(日) 午後1時から受け付け
試合観戦: 午後2時～3時30分
ホッケー体験会: 午後3時30分～4時
写真撮影・グッズ抽選会: 午後4時～4時30分

電子申請は
こちらから



会場 大井ホッケー競技場メインピッチ(八潮4-1-19)
対象・定員 区内在住・在勤・在学中、小学生以上の方120人程度(抽選)
※小・中学生のお子さんがあるグループを優先し抽選します。
申込方法・問い合わせ 7月6日(木)(必着)までに、区ホームページの電子申請、はがきかFAX(1組5人まで)に「男子ホッケー日本リーグ観戦ツアー」とし、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢、代表者の住所・電話番号をスポーツ協会(☎141-0022東五反田2-11-2 ☎3449-4400 Fax3449-4401)へ

Pick up
player

背番号 14 やました まなぶ
山下 学選手
(東京2020オリンピック大会 日本代表キャプテン)

今シーズンからフリース東京でプレーする山下学です。東京2020大会では、区民の皆さんからの手厚いサポートありがとうございました。スポーツで感動を与えられるチームをめざし、日本リーグでは1部昇格に向け、チームを引っ張っていきたくと思います。応援よろしくお願いします。



背番号 13 ほり まさのり
堀 将典選手

フリース東京の堀将典です。地域活動やホッケー体験で出会った皆さん、いつも応援してくださる皆さんへ、感謝の気持ちをのせて熱い試合をお見せします。一緒に盛り上がりましょう!



ジェネリック医薬品を賢く活用しましょう

ジェネリック医薬品とは

先発医薬品の特許が切れた後、同等の有効成分で開発された医薬品で、安全性も効き目も立証されています。価格は先発医薬品の6割程度以下で、ジェネリック医薬品に切り替えることにより、家計にも優しく、医療費の軽減にも大きな効果が期待できます。

ジェネリック医薬品に切り替えるためには

医師の許可が必要なため、かかりつけの医師か薬剤師にご相談ください。また、切り替えの意志を手軽に伝えることができるジェネリックシールを国保医療年金課の窓口で配布しています。

ジェネリック医薬品差額通知を送ります

対象者 / 品川区国民健康保険に加入し、生活習慣病などに関連する先発医薬品が処方された方のうち、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に一定額以上のお薬代の軽減が見込まれる方

通知月 / 7月、10月、6年2月

ジェネリック医薬品の豆知識

- 「お試し調剤」があり、体に合うかを試してから変更することができます。
- 飲み薬だけでなく、目薬・塗り薬・湿布薬にもあります。

ご注意ください

- 全ての医薬品にあるわけではありません。
- 取り扱っていない医療機関もあります。
- 薬の種類や症状、体質、他の薬の使用状況などによって変更できない場合があります。

問い合わせ

国保医療年金課給付係(本庁舎4階 ☎5742-6677 Fax5742-6876)

丸美屋食品 Presents 劇団こどもSET第4回公演

墮天使たちの鎮魂歌 ～夢色ハーモニーは永遠に～

好評
発売中

今年は歌とダンスで魅了します。SET座長・三宅裕司の直接指導による、こども達のコメディとパフォーマンスにご期待ください。



日時 8月11日(祝) 午後5時開演
8月12日(土)・13日(日) 午後1時開演

会場 スクエア荏原ひらつかホール(荏原4-5-28)

出演 劇団こどもSET(スーパー・エキセントリック・シアター)

料金 前売券=4,000円、中学生以下2,000円

当日券=4,300円、中学生以下2,300円

※5歳以上のおさんは入場可。

※中学生以下のおさんは、当日年齢が確認できる物をご提示いただく場合があります。

発売方法

窓口 午前9時から=きゅりあん・スクエア荏原・メイプルセンター
午前10時から=O美術館

電話 午前10時から=チケットセンターキュリア ※電話予約は座席選択不可。

インターネット <https://www.shinagawa-culture.or.jp>

問い合わせ チケットセンターCURIARIA(☎5479-4140 Fax5479-4160)

新型コロナワクチン接種についてのお知らせ 6月12日時点の情報です

令和5年春開始接種について (65歳以上の方・基礎疾患を有する方・医療従事者などが対象)

令和5年春開始接種は、8月31日(木)までの実施を予定しています。接種を希望する方はお早めにご検討ください。

対象者 / 初回接種(1・2回目)を完了し、前回接種から3カ月以上経過した次のいずれかにあてはまる方

- 65歳以上の高齢者
- 5～64歳の基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方
- 医療従事者、高齢者施設・障害者施設等の従事者

接種会場 / 区内の病院・クリニックなど

※詳しくは区ホームページをご確認ください。

- 対象の方で接種券が届かない場合は申請が必要です。申請方法など詳しくは区ホームページをご確認いただくか、コールセンターにお問い合わせください。なお、接種時に対象外の方は、接種券が届いても接種できません。ご自身が接種の対象かご確認ください。

- 従来型ワクチンでの初回接種がお済みでない方は、引き続き接種が受けられます(生後6カ月～4歳は1～3回目、5歳以上は1・2回目)。

- 5～11歳のお子さんでオミクロン株対応ワクチン接種がお済みでない方は、追加接種(3回目以降)が受けられます。

● 5歳以上のすべての方が受けられる令和5年秋開始接種を9月から開始する予定です。

問い合わせ 品川区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎6633-2433 Fax6684-4845)

区ホームページ
はこちらから



新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口のご案内

新型コロナウイルス感染症について

● 品川区新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル ☎5742-9108 Fax5742-9158
受付時間 / 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

● 東京都新型コロナ相談センター ☎0120-670-440
受付時間 / 24時間(土・日曜日、祝日を含む毎日開設)

新型コロナウイルスワクチン接種について

● 品川区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎6633-2433 Fax6684-4845
受付時間 / 午前9時～午後7時(土・日曜日、祝日を含む毎日開設)